

# 畜産ネットワーク ちば

2018年1月25日  
第41号

発行所 公益社団法人千葉県畜産協会  
〒260-0021  
千葉市中央区新宿1-2-3  
K&T千葉ビル3階  
発行人 森 英介

## 年頭のご挨拶



公益社団法人  
千葉県畜産協会

会長 森 英介

明けましておめでとうございます。謹んで新春の喜びを申し上げます。

平素より、千葉県畜産協会の事業の推進につきまして、御理解と御協力を賜り、心よりお礼申し上げます。

さて、2月から韓国平昌で冬季オリンピック、同パラリンピックが始まります。

寒い地において、スポーツを通じた熱い戦いが始まり、日本人選手の活躍に期待が高まるどころです。

しかしながら、家畜を飼育している者にとっては少し心配なところもあります。

毎年、中国の春節（今年は2月16日）に合わせて、訪日外国人旅行者の増加に伴う口蹄疫等の侵入リスクへの対策指導がなされておりますが、今年は、海外渡航者の増加も予想され、帰国者の農場への立ち入り等に対するルールの徹底が改めて呼びかけられております。

また、高病原性鳥インフルエンザについては、1月11日には、香川県で今シーズン初の発生をみたところですが、野鳥・野生動物の鶏舎への侵入防止対策とともに、人の出入りについてもより一層の注意が必要となります。

ところで、昨年12月26日に国から「平成28年農業産出額及び生産農業所得」統計が公表されました。

本県の畜産は、前年同様全国第5位、1,354億円（前年比4億円増）と少しだけ進展しております。

これは、牛や豚の肉畜の高相場に支えられたものと考えられます。

畜産を取り巻く状況は、担い手の高齢化や後継者の不在による離農など、農家戸数の減少による生産基盤の弱体化が懸念されています。

そして、乳牛・肉牛ともに後継牛や肥育素牛の不足が顕著であり、労働力の問題とともに生産力の低下を招いていると言えます。

当協会としては、このような状況を踏まえ、畜産クラスター事業や畜産経営安定対策関連事業により、意欲ある経営の収益力向上を図るとともに、チバザポークやチバザビーフといった組織活動を支援することで県産畜産物のブランド力向上に寄与しております。

また、家畜衛生における急性悪性家畜伝染病の侵入防止対策のみならず、BVD-MD、EBL、ADやPRRS等慢性疾病対策を通じた生産力の向上、そして2020年の東京オリ・パラに向けた畜産物の調達基準となるJGAP畜産物の認証推進や、同様に畜産物の農場HACCPの認証にも力を入れ、千葉県の畜産の活性化を図ってまいりたい所存です。

どうか、平成30年が皆様方にとりまして、輝かしい飛躍の年となりますよう、心から御祈念申し上げ、年頭のごあいさつといたします。

### 目次

- 【1】年頭のご挨拶
- 【2】＜オーエスキー病対策検討会＞報告  
2017年（第11回）千葉県畜産フェア開催
- 【3】第55回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ
- 【6】チバザビーフ協議会報
- 【8】畜産関係施設リースのご案内
- 【10】ちば畜産レディースネットワーク会報
- 【11】NPC通信
- 【14】NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信
- 【16】肉用牛損害賠償請求  
肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業  
肉用牛肥育経営安定特別対策（牛マルキン）事業

## <オーエスキー病対策検討会>報告

平成29年11月15日、千葉県立東部図書館（旭市）において、オーエスキー病のワクチン接種に関係する獣医師の出席をいただき、本病清浄化に係る検討会を開催いたしました。

千葉県農林水産部畜産課職員による説明においては、昨年3月のオーエスキー病防疫対策要領（農林水産省）の改正で清浄度のステータス基準が変更され、29年度末までには千葉県も清浄県となる見通しが立ったとのことでした。

そして、あくまでも検討中の案として、すべての市町村がステータスⅢ前期以上となることを前提に、千葉県における平成30年度の本病清浄化対策における変更点が次のように示されました。

### 1 ワクチンの接種対象

#### 平成29年度まで

旭市と香取市は全頭接種。その他の市町は接種継続を希望する農場での接種とし、部分接種も認める。

#### 平成30年度

接種継続を希望する農場での接種とし、部分接種も認める。

### 2 ワクチンの流通方法

#### 平成29年度まで

旭市と香取市は接種票による流通。その他の市町は接種指導書（一部接種票）による流通。

いずれも当協会が一括して発注。

#### 平成30年度

指示書による流通もしくは、獣医師が自ら接種。農場主もしくは獣医師が発注。

オーエスキー病清浄化の最終目標はワクチン接種の無い清浄性維持です。

会議の席上、真っ先に確認されたのは、ワクチン接種をやめるのか、ということでした。

県畜産課からは、近隣の県の状況から、現状でワクチン中止が困難と認識している、むしろ接種状況と浸潤状況を常に監視し清浄性を維持したいとの答えがありました。

また、当協会を通さないワクチン流通に不安を覚える獣医師もいらっしゃいましたが、ワクチン接種の継続を生産者が地域全体で決めていくことが必要であり、地域の家畜防疫に係る獣医師においては「接種を推進すべき」との意思統一が必要との意見が出され、その場で全員によるワクチン接種推進に賛成との意思表示がなされました。

長い年月をかけてようやくここに至ったことについて、非常に感慨深く思われます。しかしながら、日本に本病が未だ存在する中で、清浄性を維持していくことは並大抵のことではないとの覚悟も必要です。

当面において、生産者、獣医師、そして畜産関係者の皆様には、ワクチン接種と農場のバイオセキュリティの向上とその指導にご尽力くださるようお願いいたします。（衛生指導課 松木）

## 2017年（第11回）千葉県畜産フェア開催



平成29年11月11日（土）、船橋競馬場ふれあい広場において第11回千葉県畜産フェアが千葉県・船橋市の後援、関係団体、出展団体等の協力、また、多数の団体より協賛をいただき盛大に開催することができました。

千葉県畜産協会 森会長、千葉県農林水産部 畜産課 富田課長が出席され、出展者の方に激励の挨拶をいただきました。

曇りがちで強い風も時折吹く中、大勢の県民や船橋市民の方々が訪れ、焼肉や卵の販売、ミルクぜんざいの試飲、畜産や畜産物に関する普及啓発のための展示等を行い、豪華な景品（牛肉・豚肉等）が当たる大抽選会は今年も大いに盛り上がりました。

今年復活したダートマラソン等、同時開催されている団体と連携し、次回以降も、来場者に対する千葉県産畜産物の消費拡大の推進や安全・安心等のPRを行える場になるよう進めていきたいと思っております。（企画課 武田）



# 第55回畜産関係試験研究成果発表会のお知らせ

千葉県農林水産技術推進会議畜産部会主催の試験研究成果発表会が開催されます。  
参加は無料で、事前の申し込みも必要ありません。開催日時、場所、課題名等は下記のとおりです。  
お誘い合わせの上、多数のご来場をお待ち申し上げます。（畜産総合研究センター）

## < 酪農・肉牛部門 >

日 時：平成30年2月15日（木）10時～13時25分  
場 所：さんぶの森文化ホール（さんぶの森公園内）  
山武市埴谷1904-5（TEL：0475-80-9700）



### ◆ポット苗試験から見た落水時期が飼料用イネ晩生品種の生育および収量に及ぼす影響（畜産総合研究センター 企画環境研究室 行川貴浩）



ワグネルポットを用いた栽培試験で、茎葉型飼料用イネ晩生品種2品種について7月下旬に落水した場合と8月下旬まで入水した場合の生育および収量に及ぼす影響を調査した。

←ワグネルポットに移植した飼料用イネ

### ◆搾乳牛における「たちすずか」イネWCSの輸入乾草との置き換え給与の影響（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 山口倫子）

輸入乾草を40%（乾物）含む発酵TMR中の輸入乾草の全量または一部を「たちすずか」イネWCSに置き換えて給与し乳生産性に及ぼす影響を検討した。



↑左：給与試験牛、右：発酵TMR

### ◆肉用種去勢牛における飼料用米の加工粒度の違いによる影響（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 諸岡佳恵）

粳米の加工方法の違いが肉用種去勢牛の粳米デンプンの消化率に及ぼす影響と実際に黒毛和種去勢牛に長期給与した場合の枝肉成績等に及ぼす影響を検討した。



↑左：黒毛和種去勢牛、右：篩セットで分別後の粳米（細→粗）

### ◆哺乳子牛への給与飼料の違いが発育等に及ぼす影響（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 川嶋賢二）



早期離乳子牛への哺乳期からの乾草給与や人工乳中のトウモロコシの木材クラフトパルプへの置き換え給与が、発育、飼料摂取量およびルーメン発酵に及ぼす影響を検討した。

←哺乳中の子牛

### ◆乳用育成牛の飼養管理の違いが生産性に及ぼす影響（畜産総合研究センター 乳牛肉牛研究室 川嶋賢二）

育成前期の日増体量を高めた管理下で粗蛋白質含量の異なる2種類の飼料を給与し、21ヵ月齢程度で初産分娩させた乳牛合計55頭の生涯生産性について追跡調査を行った。

早期分娩させた初産牛群→



（→次頁に続く）

◆牛群検定成績を活用した酪農経営改善のためのチェックシートの改善  
(畜産総合研究センター 嶺岡乳牛研究所 平尾明)

酪農経営改善のためには牛群検定成績の活用が必須であることから、指導強化のツールとして、優先して改善すべき課題が一目でわかるようにチェックシートを改善した。

※引き続き同会場において千葉県、千葉県農業再生協議会主催の「飼料増産に関する情報交換会」が開催されます。

< 養豚部門 >

日 時：平成30年2月21日（水）10時20分～12時  
場 所：印旛合同庁舎 2階大会議室（印旛農業事務所隣）  
佐倉市鎗木仲田町8-1（TEL：043-483-1128）

※駐車場に限りがありますので、電車を利用するかお車の場合は乗り合わせでの来場をお願いします。



◆日本型豚舎洗浄ロボットへの要望と開発状況  
(畜産総合研究センター 企画環境研究室 鈴木一好)

洗浄・消毒は重要な作業であり、3割程度の人が作業員や作業時間の確保に苦勞している。完璧でなくても一定レベルまで洗浄できる安価な豚舎洗浄ロボットが望まれている。

◆市販ドロマイト石灰を用いた養豚排水の高度処理技術  
(畜産総合研究センター 企画環境研究室 長谷川輝明)

養豚浄化処理水にドロマイト石灰を0.1%程度添加することで、脱色（約8割）、リンの除去と消毒効果が得られ、処理後の石灰はリン酸質肥料として利用できる可能性がある。



↑左：実験装置、右：ドロマイト石灰



↑脱色率80%時の処理水の外観

◆常温保存した玄米の給与が豚の発育肉質に及ぼす影響  
(畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 竹尾駿)



↑飼料用米

1年間玄米の状態常温保存した飼料用米を肥育後期豚に給与しても、飼養成績、枝肉、肉質成績は新米、1年間籾の状態保存した玄米、トウモロコシを給与した場合と遜色ない。

◆系統豚の組合せ検定試験  
(畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 吉田早希)

デュロック種の系統豚「ユメサクラ」の発育性と筋肉内脂肪含量を改良した新系統豚「ユメサクラエース」について、ボウソウL4とボウソウWのF1を用い組合せ検定を実施した。

左：ユメサクラ、右：ユメサクラエース→



※引き続き同会場において千葉県畜産協会主催の「千葉県養豚大会」が開催されます。

## < 養鶏部門 >

日 時：平成30年2月9日（金）10時30分～12時

場 所：成田国際文化会館 小ホール

成田市土屋303（TEL：0476-23-1331）



- ◆飼料中の粗蛋白質（CP）、代謝エネルギー（ME）含量の違いが暑熱環境下における肥育後期3週間のブロイラーの発育に及ぼす影響（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 伊藤香菜）



暑熱環境下の肥育後期ブロイラーに高CP・ME飼料を3週間給与すると、増体低下の軽減に有効であるが、暑熱が長期にわたる場合は効果が限定的となる可能性がある。

←試験中のブロイラー

- ◆25-OH-D3の添加による産卵後期の鶏における産卵性および卵質への効果（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 伊藤香菜）

産卵後期の卵殻質等の改善を目的とし、飼料中にビタミンD3の代謝物である25-OH-D3を添加して生後21～80週齢の採卵鶏に給与し、産卵性・卵質に及ぼす影響を調査した。

試験中の採卵鶏→



- ◆飼料用米の保管条件の違いが採卵鶏の生産性に及ぼす影響（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 本多芙友子）

1年間常温または冷蔵保存（15℃設定）した粳や玄米を飼料中に20～25%配合した飼料を生後24～64週の採卵鶏に給与し、産卵性能や卵質等について調査した。

- ◆採卵鶏主要銘柄経済性能比較調査（畜産総合研究センター 養豚養鶏研究室 本多芙友子）



今年度はボリスブラウン、マース、ゴトウもみじ、ジュリア、ジュリアライト、ハイラインマリア、ジュピター、デカルブTXの8銘柄について育成状況、産卵性等を調査した。

←鶏舎の様子

※引き続き同会場において鶏病研究会千葉県支部主催の「技術研修会」が開催されます。

### 【お問い合わせ先】

千葉県畜産総合研究センター TEL：043-445-4511 FAX：043-445-5447  
(<http://www.pref.chiba.lg.jp/lab-chikusan/>)

千葉県農林水産部畜産課 TEL：043-223-2939 FAX：043-222-3098

わたしたち森久保薬品は  
人と動物の「これから」を真剣に考えています。

 **森久保薬品株式会社**  
<http://www.morikubo.co.jp>





# チバザビーフ協議会報

チバザビーフ協議会は千葉県産の「うまい牛肉」のPR活動を行っています。



## ◆チバザビーフ枝肉品評会(H29.11.29)

東京食肉市場(株)において、第8回チバザビーフ枝肉研究会が開催され、60頭(黒毛和種21頭、交雑種39頭)の出品がありました。

### 【受賞者一覧】

黒毛和種の部

(単位：円)

受賞	生産者名称	枝肉単価	枝肉金額	買受人	褒賞
最優秀賞	高山 和視	2,853	1,503,531	(株)ウスネ	千葉県知事賞
優秀賞	伊藤 茂雄	2,760	1,620,120	(株)コシツカ	千葉県畜産協会会長賞
優良賞	江口 幸太郎	2,677	1,402,748	(株)日山畜産	全国畜産農業協同組合連合会長賞

交雑種の部

(単位：円)

受賞	生産者名称	枝肉単価	枝肉金額	買受人	褒賞
最優秀賞	(有)コウゴ牧場	1,869	973,749	(株)丸全	千葉県知事賞
優秀賞	嶋田 良雄	1,803	831,183	小川畜産興業(株)	東京食肉市場株式会社 社長賞
優良賞	(有)山崎牧場	1,808	1,034,176	小川畜産興業(株)	JA 全農千葉県本部長賞

### 【今後の枝肉品評会等の開催日程】

#### 《第8回チバザビーフ枝肉共励会及び前夜祭》

- ◎日程 平成29年2月19日(月)【前夜祭】 (場所：第一ホテル東京シーフォート)  
2月20日(火)【枝肉共励会】 (場所：東京都中央卸売市場食肉市場)
- ◎出品予定頭数 80頭(黒毛和種、交雑種)

## ◆県産牛肉消費拡大イベント活動報告

各種イベント等に参加・協力し、県産牛肉の知名度向上を図っています。

### ☆銚子農産まつり(H29.10.29)

イオンモール銚子にて開催予定であった銚子農産まつりは荒天のため中止となりましたが、販売予定であった野菜類などがイオン内(海側入口軒下)で販売されました。雨ということで客足は悪かったものの、このイベントを楽しみにしていた方も多く、開場直後には一部行列もできるほどでした。



チバザビーフ『若潮牛』の販売も予定どおり実施し、焼肉用コースなど200パックが用意されました。販売は天候も考慮し、12時半ごろには打ち切られましたが、ほぼ完売となりました。

### ☆大好き千葉県！千産千消フェア(H29.11.1~14)

柏高島屋にて千産千消フェアが開催され、本館地下1階のタカシマヤミートにおいて、チバザビーフ『八千代黒牛』の特売が行われました。また、3~6日には、(株)石井大一商店の出店による「チバザポーク」「チバザビーフ」のサンドウィッチやコロケなども販売されています。



### ☆千葉県畜産フェア(H29.11.11)

船橋競馬場(船橋市)にて、第11回となる千葉県畜産フェアが開催されました。チバザビーフからは、『かずさ和牛』『しあわせ牛』『若潮牛』『八千代牛』の4銘柄団体が出展しました。美味しい千葉県産牛肉が格安で食べられることもあって、どこも買い求めるお客の長い列ができていました。

また、同時開催された「ダートランニングフェスタ」は2年ぶりの復活開催となり、開会式と応援ライブステージにPR大使「コズミック☆倶楽部」が登場。

ダートを走る方にも千葉の畜産と『チバザビーフ』をしっかりアピールしました。



#### ☆千葉テレビ「熱血BO-SO TV」出演 (H29.11.18)

千葉テレビ「熱血BO-SO TV」(毎週土曜日 18:05~18:55)に出演し、『チバザビーフ』のPR及びイベント告知等を行いました。

【出演】チバザビーフ協議会 山崎会長

そうさ若潮牛振興協議会 関口会長 他2名

【内容】①チバザビーフとは、②黒毛和牛と交雑牛の特徴、③飼育の苦労、④取扱店、⑤イベント告知、⑥視聴者プレゼントの提供「すき焼き用チバザビーフ(若潮牛)400g」5名



#### ☆第12回横芝光町産業まつり「横芝光まるごとフェア」(H29.11.19)

旬の新鮮野菜展示・即売会、地元畜産物の販売・PRなどが行われる横芝光町産業まつりが横芝光町役場にて開催されました。

産業まつりには、地元の銘柄牛肉チバザビーフ『若潮牛』が出展し、奉仕価格にて焼肉の販売が行われました。



#### ☆かずさ和牛直売会 (H29.11.23)

千葉県家畜商協同組合(千葉市)にて「かずさ和牛」の直売会が開催されました。

天候は朝からあいにくの大雨でしたが、この直売会を心待ちにしていた方々も多く、150名以上のお客様にお越しいただきました。

無料試食には切り落とし(カタ・モモのミックス)の焼肉を提供しました。

#### ☆千葉の牛肉 チバザビーフフェア in成田 (H29.11.23)

成田空港周辺のホテル3か所にて、チバザビーフフェアを開催しました。

チバザビーフを使った料理がランチまたはディナーのbuffetとして提供されました。



##### ◆成田ビューホテル「Patio (パティオ)」《ランチ》 若潮牛ビーフステーキ ~メートルドテルバターを添えて~

お肉本来の旨味や香りが楽しめる脂身の少ない赤身のもも肉を使い、シンプルな調理法のステーキをミディアムレアで



##### ◆成田東部ホテルエアポート「OASIS (オアシス)」《ディナー》

千葉県産牛(しあわせ絆牛)サーロインのローストビーフ

サーロインの部位をじっくりと時間をかけて焼き上げた絶品ローストビーフ

千葉県産牛(みやざわ牛)柔らかビーフシチュー

牛肉の旨味とろけるビーフシチュー



##### ◆マロウドインターナショナルホテル成田「Lumiere (ルミエール)」《ディナー》

「かずさ和牛」サーロインステーキのガーリックチャーハン

霜降りのサーロインを一旦常温に戻してから焼き上げ

「しあわせ絆牛」ロースのステーキ

お客様の前で調理。岩塩やワサビ等で素材本来の旨味を

#### ◆公式ホームページ

各種イベント情報やチバザビーフ取扱店情報等を随時更新しています。

詳しくは下記アドレスまたは右記QRコードからアクセス下さい。(事務局 小倉)

[<http://chibathebeef.jp/>]



# 畜産関係施設リースのご案内

## (公財) 畜産近代化リース協会のリース事業の特徴・仕組み

### ◎ 経営資金が有効に使えます

機械の導入時に多額の購入資金を必要としないので、資金を有効に生かすことができます。

### ◎ 導入する機械施設、購入業者が選べます

リース物件は、農家が自由に選定でき、購入価額も業者と交渉して決めていただきます。

### ◎ リース物件は、リース期間終了後は自分のものになります

リース期間が終わったら、購入価格の100分の10の額に消費税相当額を加えた額でリースを受けた方に譲渡されます。

### ◎ リース期間中は、偶発的事故の損害が補償されます

リース機械施設は割安な掛金で損害保険（動産総合保険）に一括加入されるので、リース期間中の火災・落雷・盗難等偶発的な事故による損害が補償されます。

### ◎ 農家には農業協同組合等を通じてリースされます

リース物件は、農家を選んだ業者から当協会が購入し、農業協同組合等にリースします。農家は、この農業協同組合等から再リースされます。

### ◎ 特認貸付けもできます

リース可能な機械施設は別表のとおりですが、これ以外でも協会の理事長が特に必要として認めたときは、特認でリースすることができます。本措置を利用して、ふれあい牧場等のアイスcream・チーズ製造用機械、動物用ケージ、ベンチ、簡易牧柵などもリース可能です。詳しくは、当協会にご相談ください。

### ◎ リース期間の短縮・延長ができます

農家の要望によって、例えば法定耐用年数7年の機械の貸付けにおいて、通常のリース期間6年を4年から9年の範囲で変更することができます。

### ◎ 中古機械もリースします

一定の要件を満たすものは、中古機械（機械施設の種類及び耐用年数の残存期間は問いません。）もリースの対象となります。

### ◎ 信用保険にも加入（任意）できます

当協会から畜産機械施設のリースを受けている農家の方が、いろいろな事情で経営が破たんし、リース料を納入できなくなって保険事故と認定された場合に、保険会社が代わりに保険金として支払う保険制度です。

#### (概要)

- 1 対象となる機械施設は畜産機械施設で、保険期間は開始から最長9年間です（ただし、加入時において赤字経営の方は対象からはずれます。）
- 2 保険料はリース料残高（残債）の0.5%です。保険金の上限を2,000万円としていることから、1年間の保険料は最大で約100,000円となります。
- 3 一旦この保険に加入すると、次回以降のリース機械はすべて保険に加入することとなります。ただし、複数の機械が対象になっても、保険金の上限は2,000万円です。

### ◎ 随時、迅速に貸付けします

当協会のリース申請は、随時、受け付けており、貸付契約も迅速な処理で、農家が必要な時に早急な機械施設の整備が可能です。

## リース料等の支払い事例

### ● 畜産関係施設

- ・リース物件：ブロードキャスター
- ・リース期間：6年
- ・取得した価額：1,080,000円（取得価額1,000,000円、消費税80,000円）
- ・借受者：畜産農家
- ・リース開始日：4月1日

【支払回別の支払額】

(単位:円)

年度別	1年目		2年目		3年目		4年目		5年目		6年目		合計
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	
リース料	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	900,000
消費税込	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	6,000	72,000
附加貸付料 (利息:残債の1%)	5,000	4,625	4,250	3,875	3,500	3,125	2,750	2,375	2,000	1,625	1,250	875	35,250
譲渡価格													100,000
取得価額分													1,000,000
消費税込													8,000
動産総合保険料	7,370												7,370
信用保険料(任意)	2,499	2,312	2,124	1,937	1,749	1,562	1,374	1,187	999	812	624	437	17,616
支払額(信用保険未加入)	93,370	85,625	85,250	84,875	84,500	84,125	83,750	83,375	83,000	82,625	82,250	189,875	1,122,620
支払額(信用保険加入)	95,869	87,937	87,374	86,812	86,249	85,687	85,124	84,562	83,999	83,437	82,874	190,312	1,140,236

注1:貸付料等の支払いは、毎年、3月末と9月末の2回に分けて支払っていただきます。

注4:このほか、このリースを扱う農協等の事務手数料がかかる場合があります。

注2:動産総合保険料は、機械の種類等によって若干異なります。

注5:中古畜産機械のリース料についても、上表に準じて計算されます。

注3:信用保険の加入は、借受者の任意です。

また、動産総合 保険の対象にもなります。



## 主なリース機械施設、リース期間等

区分	施設名	主要なリース機械施設(注:リース期間は6年、ただし△印は5年) ※下表に無い機械施設でも畜産用であればリースが可能ですので、下記まで お問い合わせ願います。
飼料生産利用施設	草地造成用機械施設	ブルドーザー、トラクター、ショベルローダー、ストーンクラッシャー、バックホー、ブラウ、ライムソワー、ブロードキャスター、ブームスプレーヤー、ローターベーター、ロータリー、連絡用車両(普通自動車)、トラック、△ダンプカー、△フォークリフト、△軽トラック など
	自給飼料生産利用機械施設	トラクター、ホイルローダー、ロータリー、コーンハーベスター、テッダー類、レーキ類、モアー類、ブラウ、コンディショナー、フォレージハーベスター、マニヤワゴン等ワゴン類、飼料攪拌機、播種機、散布機、マニヤスプレッター、スラリーポンプ、バキュームカー、ラッピングマシン、フロントローダー、カッター、ロールベラー、ロールカッター、ヘイベラー、FRPサイロ、コーンプランター、ミニスーパーカー、ペールディストリビューター、サイララップ、ラウンドベラー、コンビラップ、トラック、牧柵、農業用GPS、△ダンプカー、△フォークリフト、△軽トラック など
家畜家きん飼養施設	生乳生産合理化施設 (1)搾乳施設 (2)生乳冷却貯蔵施設 (3)生乳検査機械	パイプラインミルクカー、ミルクングパーラー、ロータリーパーラー、搾乳ロボット、自動搾乳システム、ユニット自動搬送システム、バルククーラー、プレートクーラー など  生乳成分分析装置、体細胞測定装置 など
	精液保管等施設	凍結保管器、液体窒素保管器、補給器、データ処理装置、無停電電源装置、輸送用車両(普通自動車、△軽自動車)、トラック など
	畜舎環境改善機械施設	清掃システム(パンクリーナー等)、スクレーパー、集ふん機、スラリーポンプ、袋詰装置、発酵装置、攪拌装置、乾燥機、焼却機、送風機、固液分離機、浄化装置、トラクター、ホイルローダー、消毒装置、細霧装置、節電機、発電機、哺育機、通風装置、受電装置、牛床マット、給水施設、給湯施設、自動給餌機、発情検知システム、滅菌機、飼槽、乳頭清拭装置、高圧洗浄機、電動カウブラシ、牛群管理システム、スタンション、哺乳ロボット、パシチャライザー、カーフフィーダー、パレタイザー、牛舎柵、カーフハッチ、畜舎カーテン、監視システム・カメラ、削蹄機、除雪機、血液分析・超音波診断・X線診断等の家畜診療用機械、家畜診療用車両(普通自動車)、トラック、△ダンプカー、△フォークリフト、家畜診療用車両(軽自動車)、△軽トラックなど
	中小家畜管理機械施設	清掃システム(パンクリーナー等)、スクレーパー、集ふん機、袋詰装置、発酵装置、攪拌装置、乾燥機、焼却機、送風機、固液分離機、浄化装置、トラクター、ホイルローダー、消毒装置、細霧装置、通風装置、自動給餌機、計量器、豚舎柵、鶏舎ケージ、スノコ、カーテン巻上機、トラック、△ダンプカー、△フォークリフト、△軽トラック など
家畜畜産物流通施設	家畜市場機械施設	電光セリ機、個票発行機、電光掲示盤、体重計計測装置 など
	食肉食鶏処理流通施設	冷凍機、冷却機、製氷機、クーラーユニット、自動オープナー、電気スタナー、ラップケーサ、マイクロバス、ダンボール印字機、ポイラー、スチールベルト、スーパーチラーベルト、コンテナ段積機、オートチェッカー、コンベヤー類、真空包装機、梱包機、洗浄機、電撃機、皮剥機、昇降機、自動洗浄背割機、ネックスリッター、掛替機、焼機ライン、自動製函機、肺取機、脱骨機、フライヤー、金属検出機、スキンナー、テーブルリフト、チョップカッター、オゾン発生装置、ハムスライサー、ロボクープ、脱毛機、スパイラルフリーザー、計量器、小腸切開機、大腸切開洗浄機、トラック、△フォークリフト、△軽トラック、△冷凍車、△冷蔵車 など
	鶏卵又は生乳処理流通施設	鶏卵選機、集卵機、汚卵洗浄機、割卵機、トラック、△フォークリフト、△軽トラック、△冷凍車、△冷蔵車、アイスクリーム製造機、ソフトクリーム製造機、冷凍庫 など
特認機械施設		上記以外のリース機械についても、協会の理事長が特に必要として認めるときは、特認機械施設として貸付けを受けることができます。これまで、特認機械施設の適用事例として、成分検査分析機器、牛乳プラント等があります。

詳しいことをお知りになりたい方は、(公社)千葉県畜産協会、最寄りの農業協同組合  
又は(公財)畜産近代化リース協会までご連絡ください。

**(公財) 畜産近代化リース協会**

**TEL:03-3584-0899 FAX:03-3584-0758**

**(公社) 千葉県畜産協会 事業部 担当: 飯沼**

**TEL:043-242-5417 FAX:043-238-1255**



## 活動記録

### 1 第11回千葉県畜産フェアへの参加

平成29年11月11日（土）に開催された千葉県畜産フェアに参加しました。今年度は、ホシザキ関東株式会社さんとコラボし「スペアリブ」の販売を行いました。

初の試みであり、なかなか売れ行きがのびず少し苦労しましたが、試食を出してみたり、声掛けの人数を増やしてみたり、たくさんの方のご協力を賜りなんとか完売することができました。ご協力いただきました皆様には、厚くお礼申し上げます。また最後まで販売をがんばっていただきました、会員の皆様とホシザキの方におかれましては大変お疲れ様でした。

また、併せて会員の方の加工品等の販売も行い、柴しづいさん手作りのチャーシューやそばろ煮、小澤綾子さんの牛乳寒天やプリン、須藤牧場のシフォンケーキ等、こちらはどの商品も人気で、大盛況でした。

雨の予報もありましたが降られることもなく、たくさんのお客様に来ていただき、楽しいイベントとなりました。



### 2 平成29年度視察研修会 in宮古島

平成30年1月9日（火）～11日（木）にかけて、宮古島へ行ってまいりました。毎年度視察研修会は日帰りですが、本年度は「ちば畜産レディースネットワーク」設立10周年ということで、2泊3日の視察研修旅行となりました。

移動の時間をのぞき約2日間という長いようで短い滞在時間でしたが、宮古和牛改良組合女性部との交流会、宮古島市副市長室表敬訪問等、充実した視察研修会となりました。（事務局 長嶋）



宮古和牛改良組合女性部との交流会



美味しい『宮古牛』を堪能  
トイノ島の島で育った黒毛和牛



希少な日本在来種の『宮古馬』  
と触れ合いました



冬でも花が咲き乱れる気候  
終日曇りだったのが残念…



シーサーが見守る  
宮古島市役所



宮古島副市長へ表敬訪問  
お話を伺いました



世界初！地下水を貯水する  
『地下ダム』を見学



東洋一美しいと言われる  
『前浜ビーチ』にて記念撮影

# 本誌「畜産ネットワークちば」に広告を掲載していただだけませんか！

年3回発行（春、秋、新年）。掲載は、頁最下段にこの大きさ（170mm×45mm）で。

掲載料1回1万円（1回単位で申し込めます）

お問い合わせは、千葉県畜産協会 総務・企画部まで（Tel 043-242-5417）



### 1 平成29年度第1回関東養豚協議会開催 (2017. 9. 12)

本年度栃木県を幹事県として第1回目の会議が生産者及び事務局29名、来賓として(一社)日本養豚協会3名が出席し、東京渋谷区代々木で開催されました。会議の内容は、疾病対策として各県からAD清浄度及びワクチン接種状況とPRRSへの取り組みについての報告、クラスター事業への取り組み状況と利用に関する問題点について情報交換を図りました。また、(一社)日本養豚協会(JPPA)からチェックオフ法制化に向けた取り組み状況が報告され、関東が全国をけん引する立場であることを強調し、生産者75%の賛同に向け団結を呼びかけました。

### 2 島田榮雄氏黄綬褒章受章祝賀会盛大に開催 (2017. 10. 13)

平成29年春の褒章において、(公社)千葉県畜産協会副会長、ナイスポークチバ推進協議会顧問である、旭市 島田榮雄氏が黄綬褒章を受章されたことを祝う祝賀の会が、旭市・ヒューマンプラザ「黄鶴」において175名の参加を得て盛大に開催されました。



発起人代表として(公社)千葉県畜産協会 森英介会長から挨拶。ご来賓として出席された旭市長 明智忠直氏、前衆議院議員 林幹雄氏(代理 県議会議員 林幹人氏)、県議会議員会畜産振興員連盟会長 石毛之行氏、県農林水産部長 伊東健司氏、(一社)日本養豚協会会長 志澤勝氏、の皆様からご祝辞をいただきました。祝電披露・記念品贈呈・花束贈呈・



謝辞に続いて、鏡開きは(一社)日本養豚協会 平野拓歩相談役の乾杯の発声により祝宴に入り褒章を祝いました。

懐かしい方々の参加もあり、終始和やかな祝宴となり、旭市養豚推進協議会 松ヶ谷裕会長から万歳三唱、(農)千葉スワイン代表理事 向後隆輝氏の締めの挨拶でお開きとなりました。



### 3 塩澤 英一氏県功労者表彰・農林水産で表彰を受ける (2017. 11. 3)



平成29年、文化の日に、前ナイスポークチバ推進協議会会長、前(公社)千葉県畜産協会理事、現(一社)日本養豚協会理事、ナイスポーク顧問、房総ポーク販売促進協議会会長である富里市 塩澤 英一氏(62歳)は、長年の功労が認められ、農林水産功労として千葉県知事から表彰を受けられました。

平成11年5月、ナイスポークチバ推進協議会設立と同時に理事に就任し、平成21年5月には会長代理、平成27年6月からは会長として当協議会をまとめ、県内養豚振興に尽力。また、平成28年6月からは一般社団法人日本養豚協会の理事を務め、本県及び全国の養豚業界の発展に尽力しておられます。

### 4 第41回千葉市民産業まつり盛大に開催・県産ポークPR (2017. 11. 3)

第41回千葉市民産業まつりは、今年も千葉市中央区千葉ポートパーク周辺緑地帯において開催されました。芝生の会場は雨の影響から多少足場は軟弱ではあったものの大きな影響もなく、4ブースを借用し、焼肉・加工品の販売、展示・情報発信と県産豚肉消費拡大のためのPRを行ないました。

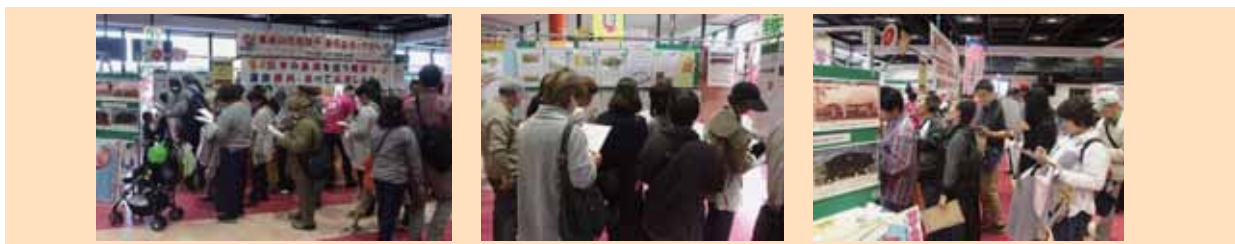
焼き肉として県産銘柄(大吉ポーク)70kgを格安販売し、今回も千葉県養豚産業、豚肉他畜産(飼料米・エコフィードなど)と健康に関する情報をアンケート・クイズにして、多くの来場者にブースへ関心を示して頂きました。

回答者の中から、抽選でローズ1kgブロック50本をプレゼント企画は今回も大変好評をいただきました。主催者発表では、来場者は75,000人と昨年を上回る人出に出店の効果を感じる一日となりました。



### 5 第11回千葉県畜産フェアに出展参加し養豚情報提供(2017. 11. 11)

第11回千葉県畜産フェアは今回も、千葉の畜産を「食べよう」「話そう」「知ろう」をテーマに盛大に開催され、これに出展しました。協議会のブースでは昨年同様、千葉県の養豚産業、豚の紹介、豚肉の健康面での効果、消費者の豚肉に対する意識、関連畜産物のクイズ(一般・ジュニア)等に応じて豪華賞品(ウイナーソーセージセット、カレー缶セット、シュウマイ、暖かグッズ)が当たるアンケート・クイズでは、飼料米、エコフィード、三元豚、イベリコ豚、はちみつ、牛乳パック、長生きに必要な豚肉などの設問に多くの来場者が参加し、豚肉への関心を高めていただきました。



### 6 JPPA青年部主体の恒例「俺たちの豚肉を食べてくれ!」開催(2017. 11. 11~12)



(一社)日本養豚協会(JPPA)青年部は、今年も第8回ファーマーズ&キッズフェスタ2017に出展参加し、国産豚肉の安心・新鮮・美味しさを2日間にわたりPRしました。

東京日比谷公園にれの木広場の一角を会場として開催し多くの来場者がブースを訪れ、しゃぶしゃぶ・トン汁・焼き肉の試食、クイズ・アンケート、ホットドッグ早食い競争などを通して国産豚肉の美味しさと消費拡大を大きくアピールしました。



## 7 活動報告会2017盛大に開催 (2017.12.5)



恒例の活動報告会2017は千葉市内京成ホテルミラマーレにおいて生産者・関係者・消費者総勢196名の参加を得て盛大に開催されました。特別講演では「115歳が見えてくる健康法」と題し、テレビ・ラジオに数多く出演している東京芝大門いまづクリニック院長 今津 嘉宏先生にお願いし、「上体温」「食習慣」「睡眠」について興味ある講演をお願いしました。

**寿命が延びても健康でなくては意味がない!! 体を冷やすと体に悪い・・・?**

今回会場に掲示したNPCポスターは(専)千葉デザイナー学院に募集したデザイン(2020年オリパラを意識したサーファー)の中から2点を選びました。会場にデザイン作者である学院生徒2名と指導教官をご招待し、ステージにて披露し、賞金と記念品を贈呈いたしました。



また、千葉ロッテマリーンズ 荻野貴司選手(外野手 背番号0)の来場をお願いし、色紙・サインボールを配付しました。ロッセイケメンNo.1選手とのツーショットは人気となり、地元球団選手と豚肉を通じて消費者との交流を図りました。

また、恒例となった生産者・関係者と消費者との交流では、特別講演で講演をいただいた今津先生も回答者の一人として参加され「豚・豚肉&健康」に関する質問が出され今までになく充実した交流会となりました。



閉会に際し、協議会 鈴木治彦副会長から決議文が読み上げられ、会場全員の賛同をいただきました。



1. 国産豚肉の良さと養豚の役割を広く国民に伝えるため、チェックオフ制度の法制化を強く求めます。
2. 輸入豚肉加工品の原産地表示により、消費者の選択肢を広げる法制化を強く求めます。

## 8 森田千葉県知事への新年の挨拶 (2018.1.5)

恒例となった森田健作千葉県知事への年頭あいさつは、協議会会長以下9名で訪問しました。

岩岡会長から昨年12月に開催された「活動報告会」の御礼を申し上げ、合わせて今回2020年オリパラバージョンとして「豚サーフィン」のデザインを紹介し、「千葉県養豚生産者組織として豚肉を通じ、オリンピック・パラリンピックへ応援して行きます」と抱負を述べました。

知事から「千葉の豚肉は美味しい。大変美味しい千葉県産豚肉を広くPRしてほしい」と激励のお言葉をいただきました。



事務局

公益社団法人千葉県畜産協会 事業部 (担当:加藤)  
TEL:043-241-3851 FAX:043-238-1255

# NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター通信

## 1. 理事会報告

平成29年12月24日（日）千葉県畜産協会会議室において、第4回理事会が11名の出席を得て開催されました。主な協議事項は下記のとおりです。

### （1）平成29年度事業進捗状況について

#### ①平成29年度死亡牛等の受入及び保管等補助業務委託に係る業務委託事業（県公募事業）

本事業は、死亡牛等の千葉県中央家畜保健衛生所・佐倉への受入及び保管等補助業務に係る委託で、4月～12月まで延べ200日間（会員4名）において、計画どおり円滑に推進しています。

#### ②畜産協会からの依頼により会員を派遣

千葉県畜産協会からの依頼により、NPO会員を農場等に派遣して、各種事業への支援・協力に取り組んでいる状況について報告がありました。

ア. 農場HACCP構築支援指導については、農場HACCP指導員（15名）を派遣して、県内45農場（酪農3戸、肉用牛14戸、養豚23戸、採卵鶏3戸、ブロイラー1戸）で農場認証構築を目指している農場へ指導・支援を実施しています。

今年度は、農場や指導員、関係機関等のご努力やご指導・ご協力により、12月までに9農場がHACCP認証農場の承認を得ました（豚8、採卵鶏1）。現在申請中の農場が7農場（豚7）あり、今後、年度末までに5農場（酪農1、豚3、採卵鶏1、ブロイラー1）が認証申請をする予定で、本事業の円滑な推進が図られています。

また、農場HACCPに取り組んでいる農場従業員を対象とした研修会の開催や、消費者アンケート等にも取り組んでいます。

昨年度発足した「千葉農場HACCP研究会」での具体的な活動として、中央畜産会発行の「農場HACCP認証基準の理解と普及に向けて」（解説書）の29年度版の変更部分の解説やJGAP、農場HACCP認証取得農場の体験談等による勉強会を実施しています。

イ. エコフィードコーディネーター設置事業については、NPO会員をエコフィードコーディネーターとして検討会やエコフィードTMRセンター調査等に派遣して、県内のエコフィードの普及推進の向上に努めているとの報告がありました。

ウ. 野生獣衛生体制整備緊急対策事業では、イノシシ20頭、シカ20頭の採材・調査（計画）や地域衛生対策技術連絡委員としてNPO会員を4名派遣して、本事業の円滑な推進に協力している旨の報告がありました。

### （2）各部会の活動について

企画部会及び生産振興部会、調査研究部会は6次産業化の推進協力、畜産研修会の企画等の活動を行い、現在第2回畜産研修会を企画・検討しています。衛生環境部会は上記の農場HACCP事業を中心として取り組んでいます。

### （3）第2回畜産研修会についての検討結果

本年度の第2回畜産研修会について検討した結果、下記の案内のとおり2名の方を講師としてお招きして開催することとなりました。

## 2. 千葉県畜産フェアでの出店「畜産何でも相談」及び

### 農場HACCPのパネル展示とアンケート調査の実施

平成29年11月11日（土）船橋競馬場で開催された千葉県畜産フェアでは、当NPO法人は会員各位の協力を得て、昨年同様「畜産何でも相談」コーナーと農場HACCPパネル展示・アンケート調査（アンケート回答138名）を実施しました。結果からは「食の安全（食品の安全）に対して何らかの不安又は大いに不安を感じている」と回答したのが75%でした。また、「農場HACCP認証農場で生産された畜産製品を買ってみたいか」との質問では、価格が安ければ買ってみたいとの回答が68%でした。

今回の「畜産何でも相談」では、ある認証機関から畜産業界に転職することになり、上司から「畜産を勉強してこい」と言われ畜産フェアに来られた方がいました。農場HACCPシステムについて詳しく説明を求められ、パネルやパンフレット等で詳しく説明しました。また、畜産分野は初めてであることから、今後いろいろな相談に乗って欲しいとのことでした。

その他、食の安全について2件の相談がありました。日ごろと違った人との意見交換や消費者への農場HACCPパネル展示、アンケート等ができ、有意義な一日でした。

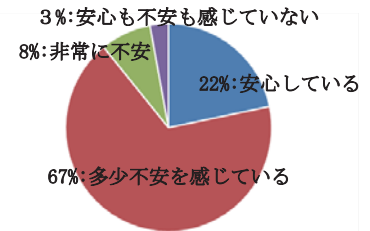


「畜産なんでも相談」コーナー

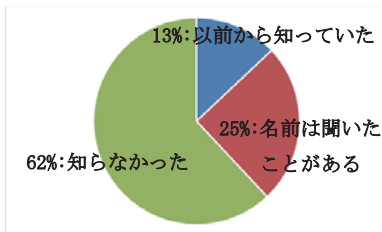


消費者アンケート実施風景

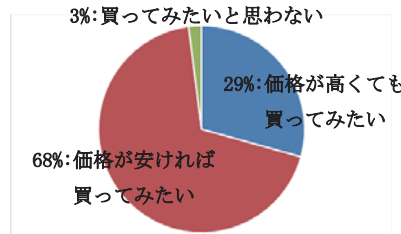
問1：食の安全に対して何らかの不安を感じていますか



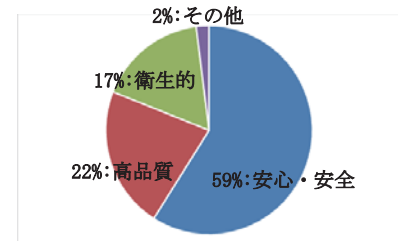
問2：農場HACCP認証制度について以前から知っていましたか



問3：農場HACCP認証農場で生産された畜産製品を買ってみたいと思いませんか



問4：農業HACCPのイメージを教えてください



### 3. 平成29年度第2回畜産研修会の開催について（案内）

この度、第2回畜産研修会を下記のとおり開催します。大変お忙しい中恐縮ですが、多数ご出席下さいませようご案内申し上げます。

◆日時：平成30年2月28日(水) 13時30分から16時30分

◆場所：千葉市生涯学習センター 3階 大研修室(千葉市中央区弁天町)

◆演題1：「野生獣を取り巻く環境と課題」 講師：NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター会員 井上 貢氏

◆演題2：「畜産現場の状況と将来展望」 講師：一般財団法人 畜産環境整備機構 副理事長 原田 英男氏

◎入会申込み・畜産に関する御相談等をお待ちしております。

【お問い合わせ】NPO法人いきいき畜産ちばサポートセンター事務局  
(公社)千葉県畜産協会内)

TEL：043-241-1738 FAX：043-238-1255

現会員数：80会員  
(内正会員個人67・団体11、賛助会員2団体)

# 瞳は未来を見つめる。



動物 未来 みつめる ひろがる



動物用医薬品 製造販売

日本全薬工業株式会社  
福島県郡山市安積町笹川字平ノ上1-1

# 肉用牛損害賠償請求

千葉県肉用牛損害賠償請求生産者会会長 山崎 巖

第10次肉用牛損害賠償請求をもって肉用牛の逸失利益分の賠償請求が終了し、第11次から第17次請求まで検査費用の請求を行ってきました。

第18次以降の請求については、検体代と検査料を合わせて請求する内容（様式：A票）となっておりますので、よろしくお願いいたします。

また、平成29年12月19日付けで第26次請求を行いましたので、併せてお知らせいたします。（事務局 飯沼）

区分	請求対象期間	請求金額	請求者数	請求日	
請求中	第26次	平成29年7月～9月	16,677千円	67名（164名）	平成29年12月19日

## 肉用子牛生産者補給金制度・肉用牛繁殖経営支援事業

肉用子牛生産者補給金及び繁殖経営支援事業については、発動のない状況が続いてきましたが、繁殖経営支援交付金については、平成29年度第2四半期（平成29年7～9月）に「その他肉専用種」で発動（支援交付金の交付：53,600円）がありました。

個体登録申込、販売及び保留等の報告については登録・報告漏れのないようお願いいたします。（企画課 武田）

## 肉用牛肥育経営安定特別対策（牛マルキン）事業

### ◆肥育牛補填金単価について【平成29年7～9月販売分】

補填金の毎月払いが継続して実施されています。個体登録申込、販売・異動の報告については登録・報告漏れのないようお願いいたします。（企画課 小倉）

（単価：円/頭）

区分	平成29年7月			平成29年8月			平成29年9月		
	肉専用種	交雑種	乳用種	肉専用種	交雑種	乳用種	肉専用種	交雑種	乳用種
粗収益 (A)	1,238,010	673,808	439,505	1,179,531	659,930	437,196	1,233,932	652,615	434,893
生産コスト (B)	1,142,721	754,430	489,443	1,165,172	761,206	494,630	1,170,326	744,588	483,959
差額 (C)=(A)-(B)	95,289	△80,622	△49,938	14,359	△101,276	△57,434	63,606	△91,973	△49,066
補填金単価 (C)×0.8	-	64,400	39,900	-	81,000	45,900	-	73,500	39,200

※補填金単価は100円未満切捨てです。

「食の安全・安心」のための第1歩は、  
「法令遵守」であることを改めて認識してください。

「地方競馬の馬主になりたい!」という方は地方競馬全国協会までご連絡ください。  
地方競馬の馬主登録制度についてご案内しております。

●問い合わせ先：審査部登録課 TEL:03-3583-2142 URL <http://www.keiba.go.jp/>

地方競馬の収益金は畜産の振興に役立っています。

部署		TEL	FAX
総務・企画部	総務課	043-242-5417 (代)	043-238-1255
	企画課	043-242-6333	
事業部	経営・環境課	043-241-1738	
	衛生指導課	043-241-1738	
	生産課	043-241-3851	

Eメール：[info@chiba.lin.gr.jp](mailto:info@chiba.lin.gr.jp) URL <http://chiba.lin.gr.jp>